



# 第24号

平成12年3月15日

発行所/徳山大学校友会

〒745-8566

山口県徳山市久米 徳山大学内

☎FAX 0834(28)7454 (代)

発行責任者

國 廣 憲

編集責任者

今 元 英 之

## Thank you for Tokuyama Univ.

まもなく卒業式を迎える、4年生に徳山大学で過ごした学生生活について、また徳山大学生OBとしての初心を表明していただきました。

① 中西 雄也  
② 広島県  
③ 無所属

④ 三浦 大助  
⑤ 広島県  
⑥ フォークソング  
⑦ この大学に入り、サークルを通じて、良くも悪くも多くの友人に出会えた。YAMAHARAのギター講師にもなれ、バンドでCDも出した。  
⑧ 大学で知った友達と一生懸命仲良くしていきたい。

⑨ 八木 美光  
⑩ 兵庫県  
⑪ 教育研究会  
⑫ 素晴らしい人々に出会えたこと。それを通して身につけた知恵や知識を活かしていきたい。  
⑬ 姫路市 サービス業  
⑭ ゆくゆくは消防士になり、世界中の火を消したい。

⑮ 徳山大学のOB1年生としての  
⑯ 卒業後は？(就職先と行き先は？)  
⑰ (思い出や、誇れることなど)  
⑱ 徳山大学を卒業できてよかったこと。  
⑲ 在学中の所属クラブ・サークル  
⑳ 出身県  
㉑ 賞問項目

① 廣田 佐知子  
② 山口県  
③ 茶の湯文化研究会  
④ 色々な行事に参加して思い出がいっぱいできた。そして、その友達と信頼関係が築けた。  
⑤ 山口県 病院  
⑥ 職場が病院で、おじいちゃん、おばあ

⑦ 中島 愛子  
⑧ 山口県  
⑨ 陸上競技部  
⑩ 自分が納得できる競技ができたこと。  
⑪ 大学生生活で培った事を活かして、自分自身を成長させていきたい。  
⑫ 廣田 佐知子  
⑬ 山口県  
⑭ 茶の湯文化研究会  
⑮ 色々な行事に参加して思い出がいっぱいできた。そして、その友達と信頼関係が築けた。  
⑯ 山口県 病院  
⑰ 職場が病院で、おじいちゃん、おばあ

⑱ 植田 兼弘  
⑲ 兵庫県  
⑳ 献金推進委員会  
㉑ 友達がたくさんできて、お酒を飲んだり、ドライブに行ったり、キャンピングしたり、夜の海を泳いだりして楽しい充実した4年間を過ごせた。  
① 広島県 医療  
② 早く仕事を覚えて、職場の人と仲良くなれるように積極的に取り組むたい。

③ お酒が少し飲めるようになったことと、いい友達ができることが自分の財産。  
④ 広島市 広告代理業  
⑤ 仕事を早く覚えたい。お酒で失敗しないように頑張りたい。  
⑥ 徳山大学 卒業後  
⑦ 徳山大学 卒業後  
⑧ 徳山大学 卒業後  
⑨ 徳山大学 卒業後  
⑩ 徳山大学 卒業後  
⑪ 徳山大学 卒業後  
⑫ 徳山大学 卒業後  
⑬ 徳山大学 卒業後  
⑭ 徳山大学 卒業後  
⑮ 徳山大学 卒業後  
⑯ 徳山大学 卒業後  
⑰ 徳山大学 卒業後  
⑱ 徳山大学 卒業後  
⑲ 徳山大学 卒業後  
⑳ 徳山大学 卒業後  
㉑ 徳山大学 卒業後

① 齊藤 学  
② 高知県

③ 酒井 陽一郎  
④ 東京都  
⑤ 学生会執行部  
⑥ 学生会執行部に入り、活動を通して多くの仲間と知り合えたこと。教職課程が取れたことも。  
⑦ これから進む社会という大きな場に向かって、徳山大学で培ったことを活かしていきたいと思う。

⑧ 田中 隆明  
⑨ 岡山県  
⑩ 心理学研究会  
⑪ 心理学研究会に入ってから、良い先輩、後輩に恵まれ、また横山先生に出会えたこと。  
⑫ 保険業  
⑬ 絶えず目標を掲げ、自分自身を磨いていきたい。

⑭ 田中 美由紀  
⑮ 山口県  
⑯ 茶の湯文化研究会  
⑰ サークル活動などを通じていろいろな人と交流をもてたこと。  
⑱ 自動車販売業  
⑲ 自分の行動に責任を持って楽しく働きたい。

⑳ 末光 佳代子  
㉑ 山口県  
㉒ 茶の湯文化研究会  
㉓ 多くの友達や職員の方々と仲良くできたこと。  
㉔ 卒業後  
㉕ 社会人になっても前向きに自分自身を磨いていきたい。大学で知った友達と仲良くしていきたい。

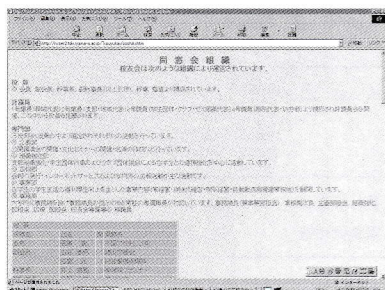
① 清水 順二  
② 大分県  
③ ラグビー部  
④ ラグビー部所属し、マネージャーを経験した。ここで学んだことは、社会でも役立つ。  
⑤ 金銭  
⑥ 金銭  
⑦ 金銭  
⑧ 金銭  
⑨ 金銭  
⑩ 金銭  
⑪ 金銭  
⑫ 金銭  
⑬ 金銭  
⑭ 金銭  
⑮ 金銭  
⑯ 金銭  
⑰ 金銭  
⑱ 金銭  
⑲ 金銭  
⑳ 金銭  
㉑ 金銭

① 米田 世司  
② 鳥取県  
③ バスケ部  
④ バスケ部  
⑤ バスケ部  
⑥ バスケ部  
⑦ バスケ部  
⑧ バスケ部  
⑨ バスケ部  
⑩ バスケ部  
⑪ バスケ部  
⑫ バスケ部  
⑬ バスケ部  
⑭ バスケ部  
⑮ バスケ部  
⑯ バスケ部  
⑰ バスケ部  
⑱ バスケ部  
⑲ バスケ部  
⑳ バスケ部  
㉑ バスケ部

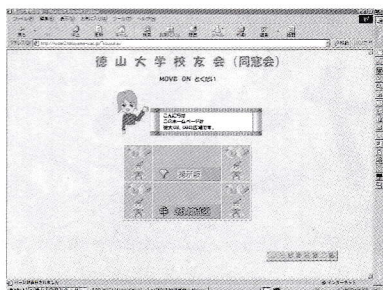
① 相山 周治  
② 山口県  
③ 写真部・アルバム制作委員会  
④ 大学に入りカメラを知って撮影をしていくうちに、多くの人と知り合うことができた。  
⑤ 販売業  
⑥ 大学で人との出会いが楽しいと感じたので、仕事も思う存分楽しんでいきたい。

⑦ 奥田 英樹  
⑧ 広島県  
⑨ フォークソング  
⑩ 改めて考えると、友人が増え、サークルも入って成功で楽しいことばかりの4年間だった。  
⑪ 販売業  
⑫ 大学生活で培ったものを活かしていきたい。

⑬ ハンドボール兼体育会  
⑭ 体育会に所属し、大学の行事を運営したこと。そして、仲間たちと楽しい大学生活を過ごせたこと。  
⑮ リリース業  
⑯ これからは自分自身が選んだ道を後悔せず、前向きに、一心不乱に突き進んでいきたい。



<http://www.tokuyama-u.ac.jp/kouyukai>



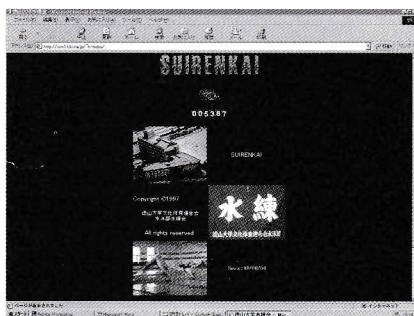
校友会では、会員の皆さんに早く多くの情報をお伝え出来るようにホームページを開設しました。

校友会の活動情報から大学の近況報告、会員相互の意見交換などを予定しています。

まだまだ作成の途中ですが順次情報を発信していきたいと思ます。

またアクセスされた際はご意見ご感想を頂けたらと思います。

**校友会  
ホームページ  
開設!**



平成12年の水泳部OBである水練会(延原宏会長 16期)の第7回総会(松本英樹総会幹事長 16期)を1月29日に姫路市延末のホテルオカウチ姫路で開催しました。

総会は延原会長の「今年は徳山大学が30周年という節目の年であり、水練会総会も7回を数え、新しい世紀へ水泳部並びに母校発展のため全力を尽くしましょう」との挨拶で開会。議案審議の後、現役水泳部主将の西昌範くんを功労者表彰し総会を閉会、懇親会へと移りました。

翌日はホテル内のプールで現役部員とともにOBらが大学時代を思い出しながら水泳を楽しみましたが、大半のOBが卒業後は水泳を続けておらず、青白くなった肌と大きなお腹で笑いを誘っていました。その後、希望者は姫路域など姫路市内を観光し全ての日程を終了しました。

**平成12年(第7回)  
水練会総会**



平成11年11月13日東京全日空ホテル36階カシオペアの間にありまして、恒例の関東支部同窓会が開催されました。

校友会からは國広会長、瀬川組組織強化部長が出席、大学からのゲストとして教務部長の杉光先生がお忙しい中、駆けつけて下さいました。また、福島先生もご出席い

**関東支部同窓会開催される**

ただ、今回はじめて参加したという若い卒業生の顔も目立ちました。「遠くに離れているからこそ、大学のことを懐かしく思う想いが、強いのかもしれない」とある方から話を伺いましたが、その言葉が示すように年々関東支部の同窓会は盛り上がりを見せています。

## 林 真理子 文化講演会

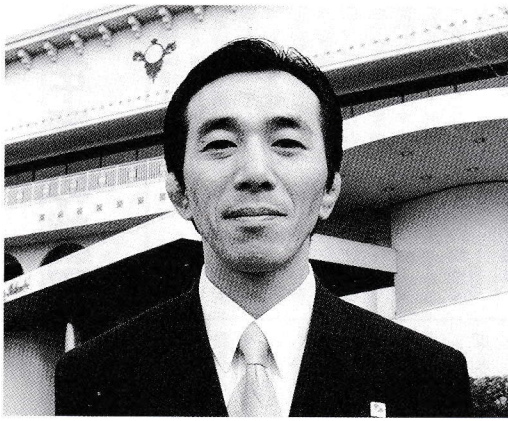
・日時 2000年3月19日(日)・開 場 PM1:30 開演 PM2:00  
・場 所 徳山市文化会館 ・入場料 500円(全席自由)

主催/徳山大学校友会、徳山市文化振興財団  
後援/徳山大学後援会、KRY山口放送  
お問い合わせ/徳山大学校友会 0834-28-7454

### プロフィール

昭和29年(1954) 4月1日、山梨県に生まれる。  
昭和51年(1976) 日本大学芸術学部文芸学科を卒業。  
コピーライターを経て、  
昭和57年(1982) エッセイ集『ルンルンを買ってうちに帰ろう』を出版。  
昭和59年(1984) 処女小説『星影のステラ』が直木賞候補に選出されたことを機に、執筆業に専念。  
昭和61年(1986) 『最終便に間に合えば』『京都まで』により第94回直木賞を受賞。  
昭和63年(1988) 第50回文芸春秋読者賞を受賞。  
平成7年(1995) 『白蓮れん』により第8回柴田錬三郎賞を受賞。  
平成10年(1998) 『みんなの秘密』により第32回吉川英治文学賞を受賞。





パレス愛南勤務  
(下松市在住)

## 内田昭次さん

第7期卒

内田さんは我が徳山大学レスリング第4期生。この年は部員が7人そろい、初めて団体戦に参加できた記念すべき年で、いきなり一部リーグ優勝を決めた快挙の年でもあります。朝練の後、授業時間に休憩し、放課後また練習、という徹底した練習ぶり。ただ、耳の形が変形するのがたまらなかったそうです。現在は冠婚葬祭を事業とする愛グループに就職され、26歳でパレス愛下関の支配人になって以来、現在に至るまで常に支配人であり続けた異例の存在です。



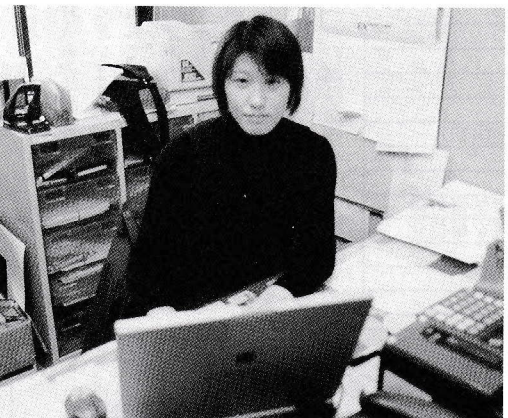
株式会社住建産業 営業推進部  
(広島県広島市在住)

## 黒川敏子さん

第23期卒

大学時代は女子バスケットボール部でキャプテンとして活躍され、全国大会にも4年連続出場を果たしました。現在も大学OGチームで仲間との練習を楽しんでいるそうです(目指すは全国大会出場です!!)。

住建産業でも営業の方々のデータ処理等こなすなど、充実した毎日を送っておられます。



徳山大学校友会事務局勤務  
(下松市在住)

## 穂本江利子さん

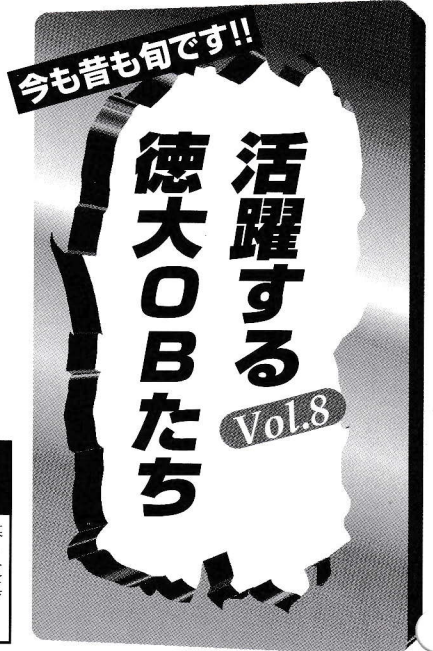
第25期卒

昨年11月より守田満里子さんに代わりまして、校友会事務局に勤務されることになりました。校友会事務局は三嶋事務局長を中心に大学に勤務しておりますOBがサポートしながら運営していますが、そんな中で事務局員の彼女の役割は非常に大きいのです。ひとり何役もこなしていかなければならず、OB・OGも年齢層が広がっていく中いろいろな方と公平に接していかなければなりません。着任して4ヶ月ばかりが過ぎましたが、すでに期待以上の活躍ぶりで頑張っています。校友会室には今日も彼女のはつらつとした声が響いています。

キャンパスで思いっきり青春を謳歌した学生時代・・・。  
そして、実社会に出て新たなフィールドで、さらに、活躍中の徳大OBたちをご紹介するコーナーです。

### “活躍する徳大OBたち” 掲載者募集中!!

このコーナーへ出ていただける方を募集しています。ご本人もしくは身の周りのOBの方がいらっしゃいましたら校友会事務局まで、お便りと、掲載用の写真を1枚お送り下さい。  
※詳しくは校友会事務局まで

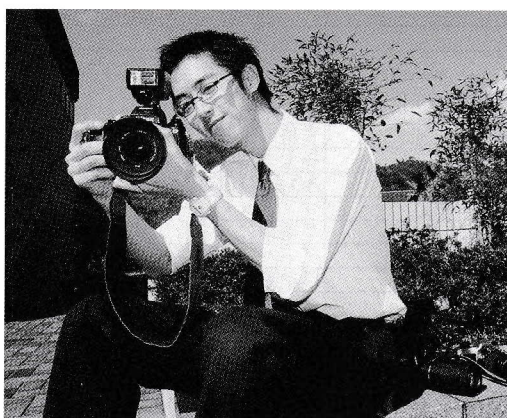


株式会社エフケーケー山口東営業所勤務  
(下松市在住)

## 近藤賢治さん

第11期卒

こんどーです。皆さんお元気ですか。私はなんとか頑張っています。今回は私の学生時代からの悪友の申出により、「おれ、オレ、俺はいいよ」という言葉もまったく受け入れてもらえぬままこのコーナーへの登場となりました。最近では、夏には家族友達とキャンプに行くことを定番の行事としています。もう少し時間にゆとりが出来て子供も大きくなったら、県外へも出かけてみたいと思います。また遊びましょう！学生時代を思い出して！！



株式会社ザメディアジョン勤務  
(防府市出身・在住)

## 原田大輔さん

第26期卒

在学中は写真部の副部長と文化体育連合会の文化局長を勤め、文科系クラブのトップとして他のクラブをまとめあげた大活躍を果たします。勉学の傍ら、様々なアルバイトと写真に打ち込みました。卒業旅行は単身カナダへ赴き、オーロラを写真に収めるというほどの活動家です。(株)ザメディアジョンに内定を決めてからは、インターンシップとして、『月刊タウン情報やまぐち』などの重要なスタッフとして、縦横無尽に活躍を繰り広げ、学生でありながらクライアントを獲得するに至りました。これからが更に楽しみな若きOBです。

## 今年度の就職事情

就職部長 山岸憲治

## 就職環境は最悪か

2000年の3月つまり今春卒業予定の学生諸君の就職環境は、過去最悪といってもよい状況となりました。失業者数がおおよそ300万人という数字は、企業のリストラの姿勢と、新卒の採用手控えを意味しています。国や地方の公共団体も財政の苦しい状況に置かれ公務員の採用も縮小しています。文科系の学生1人に対して0.83倍の求人倍率であるというようなりクルート社の調査もあります。

昨年徳山大学にきた求人件数は、およそ1千社で一昨年とあまり変化がないのですが、その具体的な採用人数は、おそらく3、4割は減少しているのではないかと思います。

## 就職活動の変化

1997年の就職協定が廃止以来企業は、自由に採用日程を定めることができます。その結果、採用活動の早期化の傾向は徐々に強まっているようです。昨年4月に学内で開催した企業説明会終了後、4月の説明会では少々時期が遅い、2月から3月というご指摘を数社の方々からいただきました。しかし大学の学務関係や入試関係の行事予定からみてこれ以上早く実施するのは困難な状況です。

学生にとって就職が厳しいということは、人気企業はもういままです。学生の応募が少なかった企業にも学生が殺到することになります。これを能率良くさばくためには、インターネット利用が早道です。自社のホームページに情報を流し学生はそれを見て説明会に臨むこととなります。学生にとっても最新の情報が得られ、しかも数多くの企業の情報にアクセスでき検索も能率良くできるという便利さは、将来よりパソコンに依存した就職活動に変化してゆくことを示しています。

## 就職活動の支援体制

就職部で実施している就職活動支援プログラムは、大変充実したものと

なっています。他の大学では早くても3年生の9月ごろから実施する就職ガイダンスを、本学では5月にすでに実施しています。それ以降、社会人となるための知識と心構えから模擬面接まで、毎週さまざまな講座をおこなっています。さらに、学生に就職活動の重要性を知ってもらうために、ガイダンスの内容を正規の授業に組み入れていただくことにしました。この4月から、社会人入門講座として新たな講座を設けて単位化し、授業として位置づけることとなっています。

インターンシップも、学生の就職意識を高める意味で重要ですが、これも4月の新学期から単位化され、就職部が学生の相談役として全面的にバックアップする計画です。

就職活動のためにコンピュータを使いたいのが今まで情報処理関連の授業をとってこなかった学生、または十分勉強してこなかった学生のために「就職活動のためのパソコン講座」を就職ガイダンスとは別に開催し、インターネット時代の変化に対応すべく努力しています。これには毎回定員いっぱいでの学生が熱心に参加しています。

その他各種資格取得講座の実施、県単位での保護者懇談会の実施などを可能な範囲で行っています。保護者懇談会に出席された御父兄は、就職活動の現状がよくわかったと大変好評です。

以上のような様々な講座を積極的に利用して、学生諸君が納得のいく就職活動をし希望する企業への就職が実現できることを切に願っています。

## お願い

上記のように大学といたしましては最大限の努力を傾けて就職対策にあたっておりますが、厳しい時代になればなるほど今まで培われたネットワークが重要になってくると思われまします。校友会の皆様にも是非状況を御汲み取りいただき今後ともご協力をお願いする所です。

## 今年度の入試状況と来年度の展望

教務部長 杉光英俊

本年度の入試は新年にはいつてから予想を超えた厳しさで経過しています。入試の現況をお知らせし、みなさんのより一層のご理解とご協力を賜りたいと考えます。

## 1. 入試の経過

本年度の入試日程は7月のAO（Ⅰ）入試に始まり、10月の特別推薦入試、11月の一般推薦入試を経て、1月末に一般前期入試とAO（Ⅱ）を実施しました。その手続きが16日に終了し、あとは3月の一般後期入試とAO（Ⅲ）入試を残すだけになりました。入学手続者はAO（Ⅰ）113、AO（Ⅱ）32、特別推薦80、一般推薦108、一般入試43名で、合計376名となっています。

## 2. 入試の経過入学者数予測（2000.2.17現在）

表1に現時点での予測を示しました。残念ながら目標達成は極めて厳しい状況です。原因は一般入試志願者数が当初予測250名に対して149名にまで低下したことにあります。この減少は18才人口をもとに計算した最悪のシナリオにほぼ一致しており、生き残り競争がいよいよ現実になってきたと考えられます。

表1 想定入学者数（2000.2.17現在）

| 一般推薦 | 特別推薦 | 前期入試 | AO(Ⅰ) | AO(Ⅱ) | 後期入試 | AO(Ⅲ) | 合計    |
|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|
| 108  | 80   | 43   | 113   | 32    | (54) | (20)  | (450) |

表2 志願者・入学者（手続率：手続者/合格者）の推移

|          | 1998年       | 1999年       | 2000年2月17日現在  |
|----------|-------------|-------------|---------------|
| 一般推薦     | 987         | 447         | 198           |
| 一般入試     | 1130        | 527         | 149           |
| 特別推薦A、B  | 61          | 62          | 80            |
| AO(Ⅰ、Ⅱ)  |             |             | 145           |
| 志願者      | 2178        | 1036        | 572           |
| 手続者(手続率) | 937 (52.5%) | 543 (64.5%) | 376+β (71.2%) |

表3 主な改革と制度

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 入試制度        | AO入試制度を導入                      |
| 単位互換協定      | 徳山女子短期大学 放送大学（県内初）             |
| ダブルスクール制度   | 山口キャリアデザイン専門学校（全国初）            |
| 教育研究交流協定    | 山口県内社会科学系5大学が協力                |
| 資格取得奨励金制度   | 資格の種類に応じて支給（最高額は学納金全額相当）（全国初）  |
| 単位一括認定制度    | 短大や他学部、専門校などから3年次編入が可能         |
| 指定校制度       | AO入試に指定校制度を導入                  |
| コンピューター学習制度 | コンピューターを先生に英語授業を導入。自分のペースで学習可能 |
| 社会人入門講座     | 卒業前に文章作成法やマナーなど社会人としての常識講座を単位化 |
| 学生支援制度      | アドバイザー制度 オフィスアワー制度を導入          |
| 奨学融資制度      | 学納金50%貸与                       |
| 海外語学研修単位化   | オーストラリアに続いて中国語海外語学研修を単位化       |

委員会開催というAO入試にたずさわられた教職員の方々の努力によるものだと思います。

## 3. 来年度への展望

生き残り競争はさらに激化し、大学の内容が問われる時代に突入すると思います。経済の回復によつて志願者が増えることは考えられませんが、他大学も生き残りをかけて、魅力ある大学づくりをすすめているからです。受け入れた学生に対する責任を誠実に果たし、さらに競合校との差別化をはかっていかなければなりません。本学にとって特に留学生と社会人の受

け入れが大きな要素になってくると思いますので、その準備に力を入れていく必要があります。表3に本年度成立した主な改革と制度を示しました。今後はそれらの実績が評価されていくことになるでしょうが、基本的には社会の需要に応じた新学科・新学部の開設が一つの鍵になると考えます。

徳山大学 地元で学び、地元で就職!!あなたの可能性をサポート!!

TOK 新しい大学のカ・タ・チ

新設予定

『奨学融資制度』

学納金の50%を貸与!!

中国地域でトップレベル!!

就職にとことん強い徳山大学の秘密

- ① 資格取得奨励金制度  
資格取得に関する費用をバックアップ!!
- ② ダブルスクール制度  
一人一資格取得をモットーに各種専門学校と提携
- ③ インターンシップ制度  
地域産業界と連携した生きた経済経営を学ぶ
- ④ 徹底したコンピューター教育

## めざす資格の一例

- 社会保険労務士
- 宅地建物取引主任者
- 司法書士 ●弁理士
- 中小企業診断士
- 行政書士 ●実用英語
- 日商簿記 ●医療事務技能
- 医療事務 ●秘書技能
- 情報処理技術者
- 弁護士 ●公認会計士

## ●経済学部

- ・経済学科
- ・経営学科

徳山大学  
〈併設〉徳山女子短期大学入学願書請求先（無料）  
〒745-8566 山口県徳山市久米栗ヶ道843-4-2  
入試室 TEL(0834)28-5302

【ホームページ】http://www.tokuyama-u.ac.jp

# 第1回中国文化大学・徳山大学 スポーツ交流行われる

平成11年12月16日より19日まで、4日間、台湾の中国文化大学と第1回目のスポーツ交流が実施されました。中国文化大学では多くの運動競技を行っています、中でも硬式野球、女子柔道、女子バスケットボールチームが親善交流試合を行うこととなりました。

16日に到着後、早速「國泰人壽員工訓練中心」(台湾の大手保険会社体育館)にて練習、翌日の試合に控えました。17日中国文化大学を見学、台湾大震災に伴い本学学生が集めた義援金を学生を代表して文化体育連合委員長斉藤学君より学長へ手渡しました。尚、こ

## 「初めて訪れた台湾で」 近藤恵子(28期生)

この度、姉妹校である中国文化大学と初めてのスポーツ交流に私達バスケットボール部が参加させて頂くことになり、多くの方のご協力、ご支援のもと、とてもよい経験がすることができました。

早起きするのは苦手な私ですが、出発日の4時起きは苦ではありませんでした。台湾へ行くのが初めてということもあり、前日から私はまるで遠足を迎えた小学生のように胸を躍らせていました。

飛行機で2時間半、台湾に到着。外の景色はとて新鮮で、異国にきたという実感が湧いてきました。バスで移動。街に入っていくと、人も建物もほとんどが日本と同じで親しみを覚えました。このように3泊4日のツアーが始まり、あつという間に4日間が過ぎていきました。

文化大学との交流試合で、大接戦の末勝ったことは勿論、世界4代博物館の一つである故宮博物院で数々の文化遺産を見て感動したこと、文化大学主催のパーティー

# リーダーズキャンプ開催される

徳山大学文化体育会に所属する各クラブの主将主務を一堂に会して、その資質の向上を目的としたリーダーズキャンプが2月14日15日の2日間にわたり開催されました。

今年度は冒頭に鹿島アントラーズ広報室長の野見山篤氏の講演会を開催し、主将主務だけでなく、せつめく機会なのでサッポウ部をはじめとし多くのクラブ学生が話を伺えるためにと講演会のみ学内301教室で行われました。野見山氏は鹿島アントラーズの前身住友金属の監督を務められ、アントラーズ立ち上げ時にはチーム強化を担当され、ジコ選手の入団交渉などに奔走された方でした。

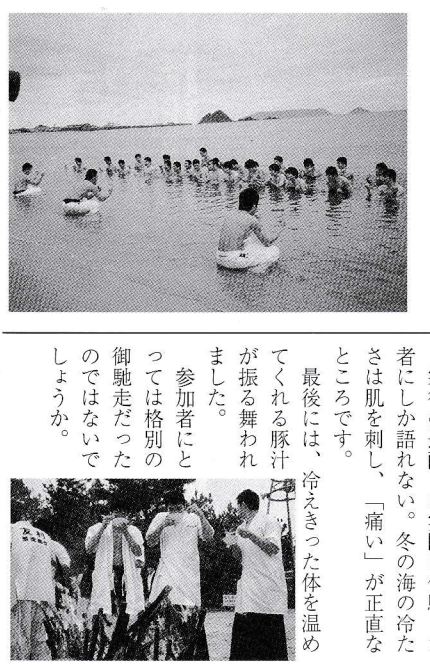
講演の中で「それぞれの立場から自分の役割を自覚し、同じ目的に向って行く時組織は最大の力を発揮する」と言われ、一同感銘を受けた。これとまったく反対の状態のとき組織がどのようになるかは明らかで、今後の各クラブリーダーとして組織づくりを考えて行く上で最も基本的なこととして受け止めていたようでした。

この後、秋吉台の秋芳ロイヤルホテルにて分科会討論会等行われ今後それぞれの団体リーダーとして研修が行われました。

## 寒行実施される

毎年恒例となった寒行(文化体育連合会主催)が1月15日、光市の虹ヶ浜海水浴場で開催されました。

寒行は、寒さの厳しくなるこの時期に心身の鍛練と精神の向上を目的に海中で行われる空手の稽古



最後には、冷えきった体を温めてくれる豚汁が振る舞われました。

参加者にとっては格別の御馳走だったのではないのでしょうか。

おめでとう！

<平成11年度文化体育活動表彰団体・個人>

●最優秀団体賞 該当団体なし

●最優秀個人賞 (2団体10名)

| 氏名    | 部名    | 学年 | 大会名                                                                       | 種目              | 成績             |
|-------|-------|----|---------------------------------------------------------------------------|-----------------|----------------|
| 柴田 芳成 | 陸上競技  | 4年 | 日本学生種目別選手権大会<br>西日本学生陸上競技対校選手権大会<br>中国学生陸上競技対校選手権大会                       | 1500m           | 4位<br>優勝<br>優勝 |
| 片岡 寛康 | 陸上競技  | 3年 | 日本学生種目別選手権大会                                                              | 3000m<br>S・C    | 4位             |
| 松本 良  | レスリング | 2年 | JOC「アジア」杯全日本ジュニア選手権大会<br>アジアジュニアレスリング選手権大会 (17歳)<br>東アジアジュニアレスリング大会 (18歳) | 78kg級           | 優勝<br>5位<br>6位 |
| 徳丸 久紀 | レスリング | 4年 | 全日本学生レスリンググレートロマンスタイル選手権大会<br>西日本学生レスリング戦 (後援会賞)                          | 69kg級           | 4位             |
| 平田 聡  | レスリング | 4年 | 全日本レスリング選手権大会<br>西日本学生レスリング選手権大会                                          | 78kg級           | 優勝             |
| 梅池 典雄 | レスリング | 4年 | 全日本大学レスリング選手権大会                                                           | 78kg級           | 7位             |
| 小林 研二 | レスリング | 4年 | 全日本学生レスリンググレートロマンスタイル選手権大会                                                | 130kg級          | 8位             |
| 田所 義幸 | レスリング | 3年 | 全日本学生レスリンググレートロマンスタイル選手権大会                                                | 63kg級           | 4位             |
| 田中 省一 | レスリング | 3年 | 全日本大学レスリング選手権大会                                                           | 78kg級<br>130kg級 | 5位             |
| 岩佐 康博 | レスリング | 2年 | JOC「アジア」杯全日本ジュニア選手権大会<br>全日本学生レスリンググレートロマンスタイル選手権大会                       | 78kg級<br>85kg級  | 2位<br>8位       |

●優秀個人賞 (7団体17名)

| 氏名     | 部名         | 学年 | 大会名                          | 種目          | 成績                          |
|--------|------------|----|------------------------------|-------------|-----------------------------|
| 鹿本 久美子 | 剣道         | 4年 | 中国四国女子学生剣道優勝大会               | 連盟表彰        | 最優秀選手                       |
| 田中 明   | 硬式野球       | 4年 | 中国6大学野球秋季リーグ                 | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(投手)              |
| 江田 大介  | 硬式野球       | 4年 | 中国6大学野球春季リーグ                 | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(二塁手)             |
| 八代 昌志  | 硬式野球       | 4年 | 中国6大学野球春季リーグ                 | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(外野手)             |
| 山下 真二  | 硬式野球       | 3年 | 中国6大学野球春季リーグ<br>中国6大学野球春季リーグ | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(投手・右腕<br>前打者兼主審) |
| 二村 俊之  | 硬式野球       | 2年 | 中国6大学野球春季リーグ                 | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(三塁手)             |
| 増田 宜之  | 水泳         | 2年 | 中国四国学生選手権水泳競技大会              | 50M<br>自由型  | 優勝                          |
| 友村 勇樹  | 柔道         | 1年 | 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会中国地区予選      | 60kg級       | 優勝                          |
| 近藤 倫代  | 柔道         | 4年 | 中国四国学生柔道体重別選手権大会             | 78kg級       | 4位                          |
| 有光 久美子 | 女子バスケットボール | 4年 | 中国学生バスケットボール選手権大会            | 連盟表彰        | 敢闘賞                         |
| 木村 和哉  | 軟式野球       | 4年 | 西日本学生軟式野球連盟春季リーグ             | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(三塁手)             |
| 松尾 聡   | 軟式野球       | 4年 | 西日本学生軟式野球連盟春季リーグ             | 連盟表彰        | ベストナイン<br>(外野手)             |
| 中田 天平  | 陸上競技       | 4年 | 中国学生陸上競技対校選手権大会              | 3000m<br>SC | 優勝                          |
| 川本 猛希  | 陸上競技       | 4年 | 中国四国私立大学対校陸上競技選手権大会          | 3000m<br>SC | 優勝                          |

|       |      |    |                     |       |    |
|-------|------|----|---------------------|-------|----|
| 青木 博志 | 陸上競技 | 3年 | 中国四国学生陸上競技選手権大会     | 1000m | 優勝 |
| 澤田 博也 | 陸上競技 | 2年 | 中国四国私立大学対校陸上競技選手権大会 | 5000m | 優勝 |

●最優秀団体賞 (7団体)

| 部名         | 大会名                                                              | 成績        |
|------------|------------------------------------------------------------------|-----------|
| 剣道         | 中国四国学生剣道優勝大会<br>中国四国女子学生剣道優勝大会<br>◎全日本学生剣道優勝大会 (男子・女子各大会出場)      | 優勝<br>3位  |
| 柔道         | 中国四国学生柔道優勝大会・同選手権大会<br>◎全日本学生柔道優勝大会 出場                           | 3位        |
| 女子バスケットボール | 中国学生バスケットボール選手権大会<br>◎全日本学生バスケットボール選手権大会 出場<br>中国総合バスケットボール選手権大会 | 準優勝<br>優勝 |
| 軟式野球       | 西日本学生軟式野球連盟春季リーグ<br>◎全日本学生軟式野球選手権大会 出場                           | 準優勝       |
| ラグビー       | 中国四国大学ラグビーリーグ戦                                                   | 優勝        |
| 陸上競技       | 全日本大学駅伝中国四国地区最終予選<br>◎全日本大学駅伝対校選手権大会 出場                          | 1位        |
| レスリング      | 西日本学生レスリング秋季リーグ戦                                                 | 優勝        |

●特別団体賞 該当団体なし

●特別個人賞 (3団体9名)

| 氏名     | 部名    | 学年 | 対象内容     | 氏名     | 部名       | 学年 | 対象内容     |
|--------|-------|----|----------|--------|----------|----|----------|
| 大西 貴基  | 柔道    | 4年 | 国民体育大会出場 | 清水 秀和  | レスリング    | 3年 | 国民体育大会出場 |
| 上岡 伸彰  | レスリング | 3年 | 国民体育大会出場 | 柳瀬 千代子 | バスケットボール | 3年 | 国民体育大会出場 |
| 谷岡 泰幸  | レスリング | 1年 | 国民体育大会出場 | 西本 剛   | レスリング    | 3年 | 国民体育大会出場 |
| 平田 善久  | レスリング | 1年 | 国民体育大会出場 | 川崎 貴和  | 柔道       | 3年 | 国民体育大会出場 |
| 佐々木 隆志 | レスリング | 4年 | 国民体育大会出場 | 山崎 貴和  | 柔道       | 3年 | 国民体育大会出場 |

## 徳山大学を去るにあたって

横山博司

昭和57年以来17年半勤めた徳山大学を昨年(平成11年)9月で退職しました。急なことで、いろいろな方に迷惑をかけてしまいました。許可していただいた学長、諸先生方に感謝しています。

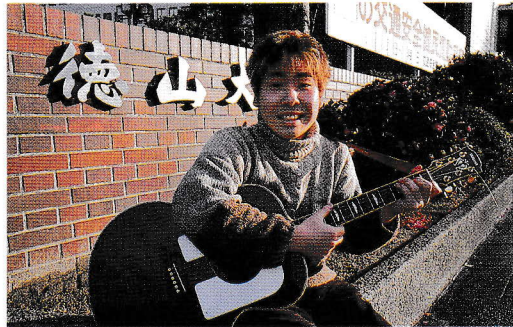
私にとっての徳山大学の思い出といえは、なんと言っても心理学研究会の学生との交流です。赴任した年に、同好会としてスタートしましたが、第一回目のコンパで、ある事件が起こり、船出早々沈没しかかりました。しかし、学生諸君の努力で浮上し、今ではクラブに昇格し活発に活動しています。徳山大学に赴任するまでは、正直いってあまり学生と関わろうという気持ちはありませんでした。しかし、講義などで知り合うにつれて、聞いていた評判とは少し違うなと感じ、そこから私の学生との関わりはスタートしました。研究会が発足して以来、毎年の大学祭での研究発表は今も続いています。心理学研究会の仲間とその周辺にいる学生にはユニークな連中が多く、社会でも元気に活躍しています。警察官、公務員、新聞記者、国税専門官、ツアーコンダクター、電器店経営、保険、カメラマンと様々な分野で活躍しています。なかには就職することなく私の義妹になっちゃった学生もいます。今でも電話やEメールで互いに近況を報告したりしています。私にとって徳山大学での生活で得た一番の宝です。昨年、初めて、同窓会をしました。在校生も交えて、笠戸島に泊まり込んで旧交を暖めました。この付き合いは、これから大切にしていきたいと思っています。

この17年間の生活は予想外の連続でした。そのひとつは学生主事です。もともと臨床心理学が嫌いだった私が、相談室を担当することになったのは皮肉なことでした。おまけにオリゼミにも関わるようになり、1つの間にか春の秋吉台で1週間詰になるのが恒例行事となりました。今年も春は、自由な時間がある反面、少し寂しい思いをするかもしれません。オリゼミを通して多くの学生と知り合うことができました。学生部では、高倉、佐藤両先生や三嶋さん、中村さんらに助けてもらって無事過ぎることができました。研修会のたびに、夜遅くまで語り明かしたのも今ではよい思い出です。でもいちはばの予想外は、図書館の仕事に関わるようになったことかもしれません。4年半の間図書館の仕事をしてきました。その間、コンピュータの入れ替えや雑誌の見直しなどの仕事がありましたが、優秀なスタッフに助けってもらいながら、どうにか片付けてことができました。年度途中で退職したことで、学生部と図書館に皆さんには、本当に申し訳なく思っています。進学率の上昇で、大学には、いろいろな学生が入ってくるようになりました。徳山大学の学生もここ10年ぐらいの間に、かなり変化した部分もあります。しかし、オリゼミやクラブを通して学生を見てみると、素直で人柄の良い学生が多いと思います。少し元気を出して頑張ればいろいろな可能性が開けてくると思います。偏差値などは無視して、ここで新しくスタートしてください。私もそれを、教えたかったつもりです。そして多くの友達を作った欲しい。転任した大学でも、心理学研究会を復活させました。徳山大学の心理学研究会と早く交流ができること楽しみにしています。

(注・心理学研究会卒業生で住所変更した方は連絡ください。同窓会名簿作成中です。)

## ライフスタイルクローズアップ

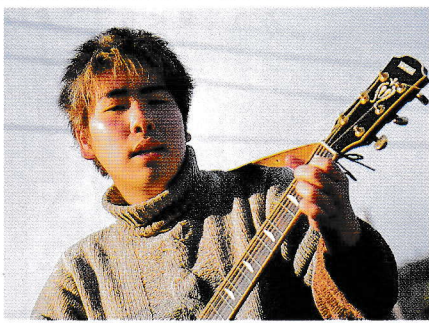
CDデビューしたストリートミュージシャン  
永谷青空くん(27期生、現役3年生)



CDのタイトルは「afterglow」。タイトルナンバーの他に、「君住む街」、「笑顔」、「rabbit food」の全4曲。詩は恋愛が中心。「2人が存在するところに物語があつて」と語る青空くんの世界を堪能できます。

永谷青空くん(本名・永谷智巳)は現役の徳山大生であり、ストリートでギターを奏でて熱唱するミュージシャン。広島県呉市の出身で、山口へ縁ができたのは徳山大学へ入学して以来。そんな彼が昨年12月9日にCDデビューを果たしました。

もともと音楽好きで、カラオケオーディションなどに積極的に参加して、そのうちオリジナルをやろうと作曲活動を開始。青空公園へ出向き、雨の日も雪の日も熱い声を響かせていました。酔っ払いに自転車投げられたりと辛いこともありました。タコヤキや缶コーヒをそっと置いていつてくれる人もいたり、人の機微に触れる貴重な機会となりました。一生懸命頑張れば、理解してもらえると「青空くんは実感を込めて言う言います。そして、昨年夏、オフィスタブル(有)のわせた社長と出合い、意気投合、CDデビューへのきっかけとなりました。

山口県全域のタウン誌  
月刊タウン情報YAMAGUCHI  
創刊!!

本誌広報部長でもある今元英之氏(第20期生)は現在、広島に本社を置く出版社ザメディアジョンにて活躍されていますが、昨年末12月号より山口県全域版の月刊タウン誌を創刊いたしました。タウン誌は「月刊タウン情報YAMAGUCHI」で、県内の情報を余すところなく網羅し、紹介します。山口県の書店、コンビニなどで入手できるので、見かけたら、ぜひ手に取ってみてください。



## 校友会誌ネーミング募集

本誌「徳山大学校友会誌」の、ネーミングを校友会員のみなさまから幅広く募集いたします。親しみやすい愛称をお気軽に校友会事務局までご応募ください。

## 退職者紹介

○教員  
横山 博司  
竹原 弘  
奥野 志偉  
松原 光彦  
※依願退職  
○職員  
吉田 栄子  
※定年退職

## 事務局紹介!

この度校友会事務局を努めさせていただきますことになりました。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



## STAFF

広報部長 英之(20期) 事務局 中村 道陽(11期)  
広報部長 元元(21期) 広報部長 亀本 江利子(25期)  
橋本 泉(24期) 協力 岡島 利治(24期) 学校法人徳山教育財団徳山大学

## 編集後記

今年も数多くの学生が様々な思い出を残して卒業していきま。そして、4月には30期の学生を迎え入れます。18歳人口の減少により今大学は厳しい状況にありますが、必ず盛り返していけると信じています。卒業生ひとりひとりの立場から今こそ大学を応援していきましょう。大学のこれからについてご意見お待ちしています。

## ●お便り随時募集!

あなたの身近な出来事、在学時代の思い出、同窓会の話など、何でも結構です。

## ●プレゼント大募集!

何でも構いません。貴殿のPRも添えて、どうぞ!

## ●協賛広告募集中!

校友会誌をより充実させるためにご協力のほど宜しくお願いします。

※詳しくは校友会事務局まで

## プレゼントコーナー!!

## ●月刊タウン情報YAMAGUCHI

●創刊号  
●2月号  
●3月号  
3セット

74.5.85.66

徳山市久米  
徳山大学校友会  
事務局まで

- 希望商品  
①氏名  
②年齢  
③住所  
④TEL  
⑤ご意見  
⑥ご感想

## 応募方法

封筒は宛先を明記して  
お送りください。

## ●秋芳ロイヤルホテル秋吉館ベア宿泊券(1泊2食付)

オリゼミで合宿したホテルに  
もう一度宿泊しませんか?  
住所: 美祿郡秋吉町秋吉台  
電話: 0837-62-0311



## ●永谷青空くんのオリジナルCD

彼の力作をぜひ  
一度聴いて下さい

